

安心 & 幸せ

ろうふくきょう
労福協
 KYOTO

発行
 京都労働者福祉協議会
 京都市中京区壬生仙念町
 30-2 (ラポール京都内)
 TEL 075 (821) 5551
 FAX 075 (801) 7600
 発行責任者 藤 喬
 E-mail : rofukukyo@labor.or.jp

中部労福協第39回定期総会開催

2月21日、中部労福協第39回定期総会を、名古屋サイプレスガーデンホテルで開催。総会議長に全労済愛知県本部の渥美貞志専務理事を選出し、中部労福協・千田喜久治会長（三重県労福協）が「小泉・安倍・福田政権の市場原理万能、弱者切捨て政治の結果、格差と貧困をはじめとする社会不安が増大している。労福協の役割は益々重要になっている。各府県の労福協が連携してお互いの力量を高め、勤労者の暮らしをサポートする地域拠点づくりを目指そう」とあいさつ。続いて高橋均・中央労福協事務局長、神野進・連合愛知会長、青木学・愛知県労政担当局長から来賓あいさつを受け、議事に入った。

総会では1社会的運動と政策の実現、2勤労者の総合生活支援、3勤労者福祉運動・事業団体の基盤強化&会員サービスの基調に基づく①事業団体の活動支援・基盤強化、②生協連・NP

〇との連携、③地球環境保護、④防災・減災と「救援ボランティア」、⑤国際交流、⑥政策・制度要求、⑦研修活動などの活動方針と山田保夫会長、山本和彦事務局長（共に大阪労福協）の新役員体制を満場一致で承認した。総会後には記念講演「テレビでは教えてくれない《食品表示》のうそ？ホント！」（消費者問題研究所代表・垣田達也氏）が行われた。

中部労福協第39回定期総会



第6回協同化

事業促進研修会

2月15日、労金・全労済など事業団体職員15名を対象に、事業団体の協同化促進をめざす研修会を開催した。6回目の今年は①「労働運動・労働者福祉運動の歴史」（京都労福協・藤事務局長）、②「京都における自主福祉事業団体の運動」（労働運動OBの会・勝本事務局長）の研修を実施。また、事業団体の専従職員として労働運動、労働者福祉運動について感じていることや考えていること等について、参加者全員から活発な意見発表が行われた。事業団体の違いを超えた協力・協調の風土作りの有意義な機会となった。

2007年度

囲碁・将棋大会

2月23日、ラポール京都大ホールで第17回囲碁・将棋大会（京都労福協主催、京都労働運動OBの会協賛）を開催した。参加者は72名。囲碁、将棋ともに、A級（段位グループ）、B

級（段位グループ）の個人戦。午前10時から熱い対局が行われた。戦績は次の通り。

- 級 A級
 - 優勝 杉浦行彦
 - 南山城(城南衛管労組)
- 準優勝 榎 庄輔
 - 島津製作所
- 第3位 松山暢男
 - 島津製作所
- 第4位 山手捷治
 - 島津製作所
- 囲碁 B級
 - 優勝 川勝 茂
 - 日写棋友会
 - 準優勝 山田 守
 - 南山城
- 将棋 A級
 - 優勝 岡崎 秀樹
 - 島津製作所
 - 準優勝 飯村 道幸
 - 乙訓(松下電器労組)
- 将棋 B級
 - 優勝 古田 匡智
 - 島津製作所
 - 準優勝 皆吉 経良
 - 京交労組西加茂支部
 - 第3位 滝川 芳夫
 - 乙訓(松下電器労組)
 - 第4位 野村 敏和
 - 南山城(PED労組)

地域に顔の見える労福協運動を！

市民活動との連携考える《京都労福協活動者会議》

2月28日、京都国際ホテルで活動者会議を開催。連合、総評、地区労福協、労金、全労済など百名が参加。二つの講演と実践講座を通してNPO・ボランティアなどの連携、社会的共感の得られる労福協運動の在り方を考えた。

基調講演

労働運動は今、創業の時代！地域に顔の見える労福協運動を、「社会的共感の得られる運動のために」講師／中央労福協

参与 菅井義夫氏
前事務局長



1949年以来60年を迎える労福協は、労金や全労済設立など画期的な運動を進めてきた。だが、労働運動が総評・同盟・新産別・中立の労働四団体時代から、一九八九年以降の連合・全労連時代へと変遷する過程で、労福協の影は薄くなつていった。バブル崩壊の過程で、日本社会を支えてきた終身雇用、年功序列のしくみが崩れ、米国追随の小泉構造改革による規制緩和と市場原理万能主義が格差社会をもたらした。

労働運動は今「堀内主義」からの脱却が求められている。非正規雇用や失業の増大、貧困、自殺・犯罪の増加など、進行する社会の荒廃に、有効に対処できておらず、組織率は18%に低下しその存在感も薄れつつある。深刻な社会状況の改革のために、組織労働者のことだけでなく、働く人全てのよりどころとなる労働運動が必要だ。「労働を中心

とした福祉型社会」に向けて、地域をベースにした社会的共感の得られる運動としてライフサポートセンターづくりが進んでいる。労組のネットワークを生かし、NPOや市民団体と連携して安心安全な地域社会づくりを進める労福協運動をめざそう。



「世界に誇るふろしき文化」循環型社会で見直されるふろしきの効用講師／ふろしき研究会

代表 森田知都子氏

ふろしきが忘れ去られようとしている昨今、現代生活にふろしきを生かし、環境保護活動も進めている【ふろしき研究会】の森田さんによる実践講座。二本の一升びんや、すいかなど

丸い形や、四角い箱、本などの持ち運びに便利な昔ながらの包み方、ふろしき二枚でランドセルやリュックを作るなど、参加者全員がふろしきを広げたり結んだり。また、ふろしきと進物品を届ける、過剰包装のない粋な使い方、ステキな柄のふろしきで部屋飾りや廃品利用の小物入れを包むアイデアなど、暮らしに役立つ実習に眠気も吹き飛ばす楽しい講座となった。

講演「労働組合とNPOの協働が地域を変える」講師／NPO法人 地域創造ネットワーク・ジャパン

常務理事 田中尚輝氏

95年の阪神淡路大震災を契機に、NPO法が98年にでき、現在三万四千のNPO法人が全国に誕生している。民法法人である社団・財団などの公益法人は百年以上経過した現在二万六千団体程度であることと比較して、その急増ぶりがうかがえる。先の基調講演の通り、広がる格差と貧困の

中で悪くなる社会制度を補完するしくみづくりが今求められている。江戸時代の消防団Ⅱ火消しや、学校Ⅱ寺子屋や浄水場などは、公権力による官製の福祉ではなく、庶民の住民自治に基づく社会制度として暮らしを支えていた。安心・安全・健康・子育て・介護・教育・環境・雇用などを国や自治体に求める公助の取り組みとあわせて、地域での助け合いⅡ自助・共助のしくみづくりが不可欠だ。非営利・協同という点で労働組合とNPOは同根だ。戦後労働運動の貴重な経験とノウハウをNPOとの同盟関係の中で地域の共助のしくみづくりにぜひ活かすべきだ。



地区労福協からの活動報告

宮津地区

宮津地区労福協会員研修会

8月25日、恒例となった会員研修会を今年も天橋立ホテルで開催し、2名の講師から講演を受けました。私たちが住んでいる丹後地域に目を向け、環境について「生活から考える地球温暖化防止活動」と題し、

参加者の環境問題への意識が高まりました。

NPO法人「丹後の自然を守る会」代表の蒲田克弘さんより、地球温暖化問題への関心が高まっている中で、地球に及ぼす影響や家庭でできる温暖化防止活動などをビデオや実験器具を使いながらわかりやすく説明がされました。特に、家庭から出される天ぷら油（廃油）を再利用し、バイオ燃料として再資源化する活動のなかでは、学校給食センターの配送車や元F1ドライバー片山右京氏が参加した「パリダカールラリー」でも燃料として使用されていることなど紹介され

カラーセラピストの石井満弓さんからは「色から感じる感覚」と題し、毎日忙しく働いている中でほっとできる人間の好む色による性格診断や、癒しを感じる色はどんな色かを、壇上のミニボトルに入った30種類以上の色のボトルを見ながら解説していただきました。また、自分でできる性格診断など織り交ぜた講演に癒しを感じる機会となりました。

福知山地区

勤労市民大学を開催

毎年開催している勤労市民大学は今年で22回目となり、9月13日から10月2日まで4回開催しました。昨年度から、京都府の支援がなくなりきびしい財政状況での開催が続いています。6月22日に福知山市・労働団体・商工会議所・労福協で運営委員会を開催し講座

の内容を企画しました。内容は①「年金は人生の履歴書」②「得して楽しんで笑顔でパソコン」③「秋の政局と日本の進路」④「食品表示に関する話し」と多岐に渡り参加者184名からは、意識のある講座との評価を得ています。開催費用も含め今後も福知山市と協力しながら可能なかぎり継続していきたいと考えています。

ボウリング・ゴルフ・ソフトボール・囲碁大会を開催

組織の枠を超えて多くの組合員のみなさんに参加していただき、親睦を深めることができました。又、囲碁大会は一般市民の参加で盛り上がりました。

第5回定期総会を開催

2月19日福知山市の塩見市民人権部長、京都労協藤事務局長を来賓としてお招きし中丹勤労者福祉会館で開催しました。藤事務局長からは、非正規雇用労働者についての問題提起が、藤田会長からは、学校教育を含め若年層に対する消費者教育の重要性と労福協と

しての関わりについてあいさつがあり、2007年度の活動報告・2008年度の活動計画が報告・提案され全会一致で承認されました。又、2009年度が地区労福協として40周年にあたり記念事業の準備に入る事も確認しました。

伏見地区

第31定期総会を終える

2007年11月17日（土）食事苑京阪において、伏見地区労福協第31回定期総会開催しました。坪川会長の挨拶から始まり、来賓としてお越しいただきました京都労協藤事務局長より今問題になっている多重債務について、職場にも多重債務を抱へ、ひとしれず苦悩している労働者・組合員がいることを想定し、活動として「借金の解決は必ずできる」「灰色金利を支払う必要はない」「違法な高金利は過払い金返還請求訴訟を起せば戻ってくる」、借金が追い詰められた労働者が業務ミスや、労働災害、企業の不祥事を引き起こす

危険性を職場から一掃しなければならぬ！など、取り組みの更なる必要性を熱く語られました。

議事として、

- 一、2006年度活動報告
- 二、会計及び監査報告
- 三、事業団体報告（全労済・労働金庫）
- 四、2007年度活動方針

（案）

五、役員紹介

各議事、全て賛成多数のもと承認されましたが、労働者福祉運動の基本理念と労福協の任務を再確認し、新たな気持ちで2007年度活動方針に基づき活動することになりました。

定期総会后、第29回ボウリング大会を催し会員組合対抗戦にて行い、参加会員での親睦を図りました。

今回、永年副議長としてご活躍いただいた山根副議長（タカラ労組）が仕事上の都合によりこの度退任されることになり、新任として、西田副議長（タカラ労組）が任に当たられることになりました。

ラポール京都

京都労働者総合会館（愛称：ラポール京都）は、はたらくみなさんの福祉施設にふさわしい総合センターとして、1974年5月、京都・四條御前に開館しました。

会議・教室・研修会に気軽にご利用いただける貸会議室 [500名まで収納可能な大ホール (23,940円より) 1室と、大・中・小の会議室 (3,045円より) が14室 (全部で15室)] を備えています。

《URL(<http://www.labor.or.jp/kaikan/>)でも
使用料一覧表をご覧いただくことができます。》

今までご存じでなかった方もそうでない方も、
どうぞお気軽にご利用ください。

初めての方も、そうでない方も
まずは下記までお問い合わせください。

(財) 京都労働者総合会館
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2
TEL075 (801) 5311

京都労働学校 主催：京都市・ラポール学園

受講生募集中!

4月開講

- 受付時間：平日9時～20時（土曜は17時まで）
- 日曜・祝日は休み ■受講料：3,000～47,000円
- 開講時間：18時30分～20時30分（19～21時クラスもあり）

◆開講科目◆

〈資格対策講座〉

簿記3級年金アドバイザー3級・定年力検定

〈教養・専門科目〉

メンタルスマネジメント、転職・退職定年に向けた準備講座、労働契約法、パソコン、労働保健実務、日本史、読み語り、実用ペン字、書道、英会話、ビジネス英語、金融リテラシーの基礎と実践、日本語表現、京都通雑学講座、仕事探し・働くときの豆知識等。

- お問い合わせ：資料請求はラポール学園へ ■
- 京都市中京区四條御前ラポール京都3F
- TEL 075 (801) 5925 FAX 075 (812) 1508
- e-mail gakuen@labor.or.jp
- URL <http://www.labor.or.jp/gakuen>

…京都の生協の連合体が京都府生協連です…

食の安全・くらしの安心の実現をめざして

19会員生協 のべ組合員数66万9,503人

会員生協

<地域生協>

京都生活協同組合 京都大学生生活協同組合
生活協同組合エル・コープ 同志社生活協同組合
生活協同組合コープ自然派京都 立命館生活協同組合

<職域生協>

京都府庁生活協同組合 京都府立医科大学・府立大学生生活協同組合

<医療生協>

京都医療生活協同組合 京都工芸繊維大学生生活協同組合
京都医療生活協同組合 京都教育大学生生活協同組合
乙訓医療生活協同組合 京都橘学園生活協同組合
やましろ健康医療生活協同組合 池坊学園生活協同組合

<共済生協>

全京都勤労者共済生活協同組合 京都経済短期大学生生活協同組合
大学生生活協同組合京都事業連合

京都府生活協同組合連合会

会長理事 小林智子

〒604-0851京都市中京区烏丸夷川東南角せいきょう会館2F

075-251-1551 Fax075-251-1555

URL：<http://ha2.seikyoku.ne.jp/homec/Kyotofu.Seikyoren/>

新生 有限会社エル・ユニオン京都

長年に渡りご利用いただいております京都労働協同旅行生活協同組合（ユニオントラベル京都）は2007年度の総会をもちまして旅行業の休止を決定しました。この度、車・事務機等のリースでお世話になっている有限会社エル・ユニオン京都におきまして京都府の許認可を受け、旅行業の取り扱いも可能になりました。皆さまのご利用をよろしくお願い致します。

会議・宿泊・バスツアーなど

宴会・昼食・セミナーなど

京都府知事登録 3-554

商号

エユニオントラベル京都

事務所所在地はラポール

京都6階（京都労働協内）

～事務機器・車リース・旅行のことなら～

エル・ユニオン京都

京都市中京区四條御前西入る

TEL075-801-1501/FAX075-802-4568

